



ALLIANCEBERNSTEIN®

運用報告書(全体版)

アライアンス・バーンスタイン・米国成長株投信Cコース毎月決算型(為替ヘッジあり) 予想分配金提示型 アライアンス・バーンスタイン・米国成長株投信Dコース毎月決算型(為替ヘッジなし) 予想分配金提示型

追加型投信／海外／株式

第46期(決算日2018年7月17日) 第47期(決算日2018年8月15日) 第48期(決算日2018年9月18日)
第49期(決算日2018年10月15日) 第50期(決算日2018年11月15日) 第51期(決算日2018年12月17日)

●当ファンドの仕組み

当ファンドの仕組みは次のとおりです。

	Cコース毎月決算型 (為替ヘッジあり) 予想分配金提示型	Dコース毎月決算型 (為替ヘッジなし) 予想分配金提示型
商 品 分 類	追加型投信／海外／株式	
信 託 期 間	2024年6月17日まで(信託設定日:2014年9月16日)	
運 用 方 針	アライアンス・バーンスタイン・米国大型グロース株マザーファンド受益証券への投資を通じて、信託財産の成長を図ることを目標に積極的な運用を行います。 ①米国を本拠地とする企業が発行する普通株式を主要投資対象とし、信託財産の成長を図ることを目標に積極的な運用を行います。 ②企業のファンダメンタルズ分析と株価バリュエーションに基づく銘柄選択を基本としてアクティブ運用を行います。	
	実質外貨建資産については、為替ヘッジにより為替変動のリスクの低減を図ります。	実質外貨建資産については、原則として為替ヘッジを行いません。
主 運 用 対 象	アライアンス・バーンスタイン・米国成長株投信Cコース毎月決算型 (為替ヘッジあり) 予想分配金提示型 アライアンス・バーンスタイン・米国成長株投信Dコース毎月決算型 (為替ヘッジなし) 予想分配金提示型	主としてアライアンス・バーンスタイン・米国大型グロース株マザーファンド受益証券に投資します。
組 入 制 限	アライアンス・バーンスタイン・米国大型グロース株マザーファンド アライアンス・バーンスタイン・米国成長株投信Cコース毎月決算型 (為替ヘッジあり) 予想分配金提示型 アライアンス・バーンスタイン・米国成長株投信Dコース毎月決算型 (為替ヘッジなし) 予想分配金提示型	米国を本拠地とする企業が発行する普通株式を主要投資対象とします。 ①株式への実質投資割合は、制限を設けません。 ②外貨建資産への実質投資割合は、制限を設けません。
分 配 方 針	アライアンス・バーンスタイン・米国大型グロース株マザーファンド 毎月決算を行い、原則として毎決算時に、以下の方針に基づき分配を行います。 ①分配対象額の範囲は、経費控除後の利子・配当等収益および売買益(評価益を含みます。)等の全額とします。 ②分配金額は、委託者が基準価額水準、市場動向等を勘案して決定します。ただし、分配可能額が少額の場合には、分配を行わないこともあります。 ③留保金の運用については、特に制限を設けず、「基本方針」および「運用方法」に基づいて運用を行います。	

受益者のみなさまへ

毎々、格別のご愛顧にあずかり厚くお礼申し上げます。

さて、「アライアンス・バーンスタイン・米国成長株投信Cコース毎月決算型(為替ヘッジあり) 予想分配金提示型」「アライアンス・バーンスタイン・米国成長株投信Dコース毎月決算型(為替ヘッジなし) 予想分配金提示型」は、このたび第51期の決算を行いました。

ここに、第46期から第51期の運用状況をご報告申し上げます。

今後とも一層のお引き立てを賜りますよう、お願い申し上げます。

アライアンス・バーンスタイン株式会社

〒100-0011

東京都千代田区内幸町二丁目1番6号 日比谷パークフロント

お問合せ先 お客様窓口

電 話 番 号 03-5962-9687

(受付時間：営業日の午前9時から午後5時まで)

ホームページアドレス <https://www.alliancebernstein.co.jp>

Cコース毎月決算型（為替ヘッジあり）予想分配金提示型

○最近30期の運用実績

決 算 期	基 準 (分配落)	価 額			S & P 500 株 価 指 数 (配当金込み、円ヘッジベース)		株 式 組 入 比 率	株 式 先 物 比 率	純 資 産 額
		税 分	達 配	期 騰 落 中 率	期 騰 落 中 率	期 騰 落 中 率	組 入 比 率	先 物 比 率	純 資 産 額
	円		円	%		%	%	%	百万円
22期(2016年7月15日)	11,018		0	3.0	11,276	4.4	97.7	—	1,659
23期(2016年8月15日)	11,162		200	3.1	11,394	1.0	92.4	—	1,824
24期(2016年9月15日)	10,735		100	△2.9	11,106	△2.5	94.9	—	2,044
25期(2016年10月17日)	10,618		100	△0.2	11,151	0.4	94.9	—	2,156
26期(2016年11月15日)	10,331		100	△1.8	11,326	1.6	98.0	—	2,111
27期(2016年12月15日)	10,600		100	3.6	11,809	4.3	101.0	—	2,494
28期(2017年1月16日)	10,727		100	2.1	11,928	1.0	93.7	—	3,427
29期(2017年2月15日)	10,900		200	3.5	12,271	2.9	95.9	—	4,241
30期(2017年3月15日)	10,921		200	2.0	12,432	1.3	94.7	—	5,274
31期(2017年4月17日)	10,686		100	△1.2	12,244	△1.5	89.9	—	6,183
32期(2017年5月15日)	11,191		200	6.6	12,578	2.7	94.6	—	7,347
33期(2017年6月15日)	11,146		200	1.4	12,840	2.1	94.7	—	8,814
34期(2017年7月18日)	11,055		200	1.0	12,957	0.9	94.1	—	10,753
35期(2017年8月15日)	10,970		200	1.0	12,999	0.3	91.3	—	12,381
36期(2017年9月15日)	10,960		200	1.7	13,169	1.3	95.7	—	14,469
37期(2017年10月16日)	10,969		200	1.9	13,475	2.3	95.0	—	16,785
38期(2017年11月15日)	11,067		200	2.7	13,615	1.0	93.7	—	20,543
39期(2017年12月15日)	11,101		200	2.1	14,014	2.9	90.5	—	26,953
40期(2018年1月15日)	11,425		200	4.7	14,723	5.1	88.9	—	33,818
41期(2018年2月15日)	10,949		200	△2.4	14,265	△3.1	89.1	—	40,405
42期(2018年3月15日)	11,084		200	3.1	14,542	1.9	88.7	—	49,103
43期(2018年4月16日)	10,527		100	△4.1	14,041	△3.4	91.7	—	58,665
44期(2018年5月15日)	10,856		100	4.1	14,427	2.7	90.4	—	73,177
45期(2018年6月15日)	11,107		200	4.2	14,708	1.9	90.0	—	88,907
46期(2018年7月17日)	11,019		200	1.0	14,781	0.5	90.7	—	103,832
47期(2018年8月15日)	10,902		100	△0.2	14,993	1.4	88.1	—	119,955
48期(2018年9月18日)	10,792		200	0.8	15,250	1.7	91.2	—	132,489
49期(2018年10月15日)	10,293		0	△4.6	14,598	△4.3	87.5	—	134,860
50期(2018年11月15日)	9,996		100	△1.9	14,247	△2.4	90.9	—	133,126
51期(2018年12月17日)	9,734		0	△2.6	13,709	△3.8	90.7	—	129,935

(注) 基準価額の騰落率は分配金込み。

(注) 当ファンドは親投資信託を組み入れますので、「株式組入比率」「株式先物比率」は実質比率を記載しております。

(注) 株式先物比率は買建比率－売建比率。

※ベンチマークについて

当ファンドのベンチマークである「S & P500株価指数(配当金込み、円ヘッジベース)」は、「S & P500株価指数(配当金込み、米ドルベース)」から為替ヘッジコストを控除した数値であり、ここでは当初設定日前日(2014年9月15日)を10,000として指数化しております。

○当作成期中の基準価額と市況等の推移

決 算 期	年 月 日	基 準 価 額		S & P 5 0 0 株 価 指 数 (配当金込み、円ヘッジベース)		株 組 入 比 率	株 先 物 比 率
			騰 落 率		騰 落 率		
第46期	(期 首) 2018年 6 月15日	円 11,107	% —	14,708	% —	% 90.0	% —
	6 月末	10,797	△2.8	14,351	△2.4	89.4	—
	(期 末) 2018年 7 月17日	11,219	1.0	14,781	0.5	90.7	—
第47期	(期 首) 2018年 7 月17日	11,019	—	14,781	—	90.7	—
	7 月末	10,796	△2.0	14,794	0.1	89.5	—
	(期 末) 2018年 8 月15日	11,002	△0.2	14,993	1.4	88.1	—
第48期	(期 首) 2018年 8 月15日	10,902	—	14,993	—	88.1	—
	8 月末	11,102	1.8	15,317	2.2	90.2	—
	(期 末) 2018年 9 月18日	10,992	0.8	15,250	1.7	91.2	—
第49期	(期 首) 2018年 9 月18日	10,792	—	15,250	—	91.2	—
	9 月末	10,957	1.5	15,379	0.8	92.3	—
	(期 末) 2018年10月15日	10,293	△4.6	14,598	△4.3	87.5	—
第50期	(期 首) 2018年10月15日	10,293	—	14,598	—	87.5	—
	10月末	9,992	△2.9	14,143	△3.1	91.4	—
	(期 末) 2018年11月15日	10,096	△1.9	14,247	△2.4	90.9	—
第51期	(期 首) 2018年11月15日	9,996	—	14,247	—	90.9	—
	11月末	10,198	2.0	14,439	1.3	92.1	—
	(期 末) 2018年12月17日	9,734	△2.6	13,709	△3.8	90.7	—

(注) 各期末基準価額は分配金込み、各騰落率は期首比です。

(注) 当ファンドは親投資信託を組み入れますので、「株式組入比率」「株式先物比率」は実質比率を記載しております。

(注) 株式先物比率は買建比率－売建比率。

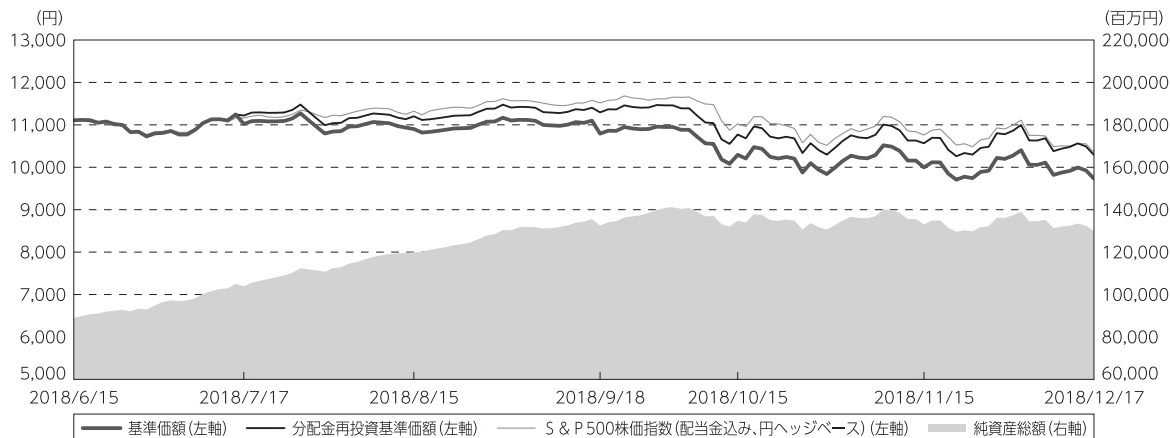
(注) 月末は、各月の最終営業日です。

運用経過

アライアンス・バーンスタイン・米国成長株投信Cコース毎月決算型（為替ヘッジあり）予想分配金提示型（以下「当ファンド」ということがあります。）の運用状況をご報告いたします。

作成期間中の基準価額等の推移

（2018年6月16日～2018年12月17日）



第46期首：11,107円

第51期末：9,734円（既払分配金（税込み）：600円）

騰落率：△ 7.4%（分配金再投資ベース）

- （注）分配金再投資基準価額は、分配金（税込み）を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。
- （注）分配金を再投資するかどうかについてはお客様がご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。したがって、お客様の損益の状況を示すものではありません。
- （注）上記騰落率は、小数第2位を四捨五入して表示しております。
- （注）分配金再投資基準価額およびS & P 500株価指数（配当金込み、円ヘッジベース）は、作成期首（2018年6月15日）の値が基準価額と同一となるように指数化しております。
- （注）ベンチマークは、S & P 500株価指数（配当金込み、円ヘッジベース）です。

○基準価額等の推移

基準価額（分配金（税込み）再投資）は前作成期末比－7.4%*と、ベンチマークであるS & P 500株価指数（配当金込み、円ヘッジベース）の同－6.8%を下回るパフォーマンスとなりました。

※基準価額の騰落率は、各決算期末の税込み分配金を当概決算日の基準価額で全額再投資したと仮定した場合のパフォーマンスを示しています。税金、手数料等を考慮しておりませんので、投資家の皆様の実際の投資成果を示すものではありません。

○基準価額の主な変動要因

米国金利の急上昇や米中貿易摩擦の企業業績への影響などを背景に保有していた米国株式が下落したことから、基準価額は下落しました。

投資環境

(2018年6月16日～2018年12月17日)

当作成期の米国株式市場は、期首（前作成期末）と比べて下落しました。

当作成期初から2018年6月末にかけては、トランプ政権の対中制裁関税や、欧州連合（EU）による対米報復関税など貿易戦争への懸念が高まったことから、米国株式市場は軟調な展開が続きました。その後は、米中貿易摩擦への過度な緊張が緩和されたことや、減税効果を追い風に企業決算発表が総じて良好だったこと、さらには旺盛な個人消費に下支えされた堅調な米国経済を背景に株式市場は上昇基調となり、9月に主要株価指数は最高値を更新しました。しかし10月以降は、下落基調に転じました。米国長期金利の急上昇に加えて、中国通信機器大手の幹部が逮捕されたことで対中関係の悪化懸念が重しとなる中、連邦準備制度理事会（FRB）の政策見通しに振らされる乱高下の激しい展開となりました。

運用概況

(2018年6月16日～2018年12月17日)

当ファンドはアライアンス・バーンスタイン・米国大型グロース株マザーファンド（以下「マザーファンド」ということがあります。）受益証券への投資を通じて、主として成長の可能性が高いと判断される米国株式へ投資することにより、信託財産の成長を目指します。

当ファンドは、ほぼ全額をマザーファンド受益証券に投資しました。

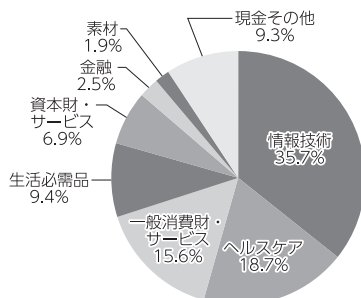
<マザーファンド>

ボトムアップによるファンダメンタル分析を行い、高い利益成長もしくは持続的な利益成長の可能性が高いと判断される銘柄を厳選します。運用にあたっては、利益成長や高い収益性など、ファンダメンタルズの優れた銘柄を中心に投資する方針で臨みました。

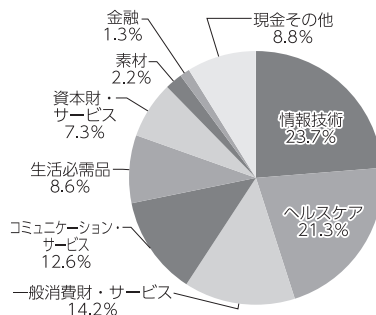
その結果、当作成期末におけるセクター配分は、情報技術セクター、ヘルスケア・セクター、一般消費財・サービス・セクターが上位となりました。

マザーファンドのセクター別組入比率

期首（前作成期末）（2018年6月15日現在）



当作成期末（2018年12月17日現在）



（注）組入比率はアライアンス・バーンスタイン・米国大型グロース株マザーファンドの純資産総額に対する割合です。セクター配分は、MSCI/S&PのGlobal Industry Classification Standard（GICS）の分類で区分しています。前作成期末から当作成期末にかけてGICSによるセクター分類が一部変更されております。

個別銘柄では、マイクロソフトなどを新規に組み入れました。同社は、アジュールと呼ばれるクラウドサービスで大きなシェアを占めており、さらなるマーケット拡大により収益向上が期待されると共に、Windows 10への移行によるパソコン買い替え需要も安定しており、利益率改善が見込まれると判断しました。また、グーグルなどの持ち株会社であるアルファベットは、2018年7-9月期の売上高が過去最高となる中、好調な広告収入を柱に大幅増益となるなど、今後も好調な業績が期待できることから買い増しました。一方、経営層が企業買収に高い関心を示しているコムキャストは、利益率改善に対する確信度が低下したことから全て売却しました。また、セキュリティ、安全性、プライバシー改善における費用拡大とともに、ファンダメンタルズへの確信度が低下したフェイスブックを一部売却しました。

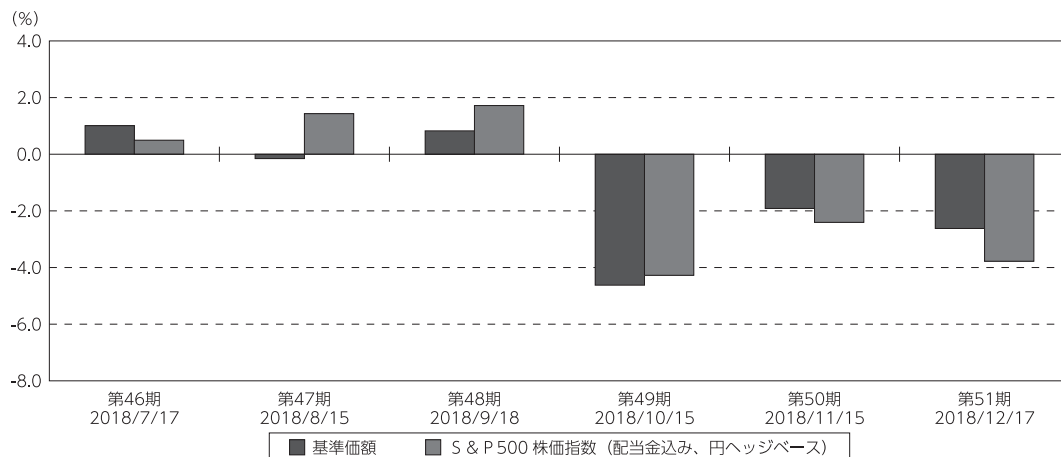
株式の組入比率は当作成期間を通じて高い水準を維持しました。

当ファンドのベンチマークとの差異

(2018年6月16日～2018年12月17日)

ベンチマークとの比較では、当作成期は生活必需品セクターやコミュニケーション・サービス・セクターにおける銘柄選択が主なマイナス要因となりました。一方、エネルギー・セクターや金融セクターのアンダーウェイトはプラス要因となりました。

基準価額とベンチマークの対比（期別騰落率）



(注) 基準価額の騰落率は分配金込みです。

(注) ベンチマークは、S & P 500 株価指数（配当金込み、円ヘッジベース）です。

分配金

(2018年6月16日～2018年12月17日)

当作成期間の収益分配については、配当等収益に基づき、基準価額水準、市場動向等を勘案して決定いたしました。各決算期の分配金については、以下をご覧ください（当作成期間合計：600円）。なお、収益分配に充てなかった利益については、信託財産内に留保し「運用の基本方針」に基づいて運用を行います。

分配原資の内訳

(単位：円、1万口当たり、税込み)

項 目	第46期	第47期	第48期	第49期	第50期	第51期
	2018年6月16日～ 2018年7月17日	2018年7月18日～ 2018年8月15日	2018年8月16日～ 2018年9月18日	2018年9月19日～ 2018年10月15日	2018年10月16日～ 2018年11月15日	2018年11月16日～ 2018年12月17日
当期分配金	200	100	200	—	100	—
(対基準価額比率)	1.783%	0.909%	1.820%	—%	0.990%	—%
当期の収益	134	—	63	—	—	—
当期の収益以外	65	100	136	—	100	—
翌期繰越分配対象額	1,174	1,075	938	939	839	839

(注) 対基準価額比率は当期分配金（税込み）の期末基準価額（分配金込み）に対する比率であり、ファンドの収益率とは異なります。

(注) 「当期の収益」、「当期の収益以外」は小数以下切り捨てで算出しているため合計が「当期分配金」と一致しない場合があります。

(注) 上記表は、経費控除後の数値です。分配金の計算過程については、「損益の状況」の注記をご覧ください。

今後の運用方針

引き続き、マザーファンド受益証券にほぼ全額投資する方針です。

<マザーファンド>

2018年年初来のグロース株のパフォーマンスはバリュー株を大幅に上回っており、特に利益成長や収益性の高い銘柄が大きく上昇しました。通商政策の不確実性や保護主義政策、インフレなどへの懸念はあるものの、FRBが緩やかに利上げを進める中、米国経済は減速しつつも堅調に推移するとみています。

マザーファンドにおいては、安定した収益性の高さを維持するとともに、総資産利益率や予想利益成長率が高く、長期的成長が期待される企業に注目してまいります。

※将来の市場環境の変動等により、当該運用方針が変更される場合があります。

○ 1 万口当たりの費用明細

(2018年 6 月16日～2018年12月17日)

項 目	第46期～第51期		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
(a) 信 託 報 酬	円 91	% 0.859	(a) 信託報酬＝作成期間中の平均基準価額×信託報酬率
(投 信 会 社)	(44)	(0.411)	委託した資金の運用、基準価額の算出等の対価
(販 売 会 社)	(44)	(0.411)	購入後の情報提供、交付運用報告書等各種書類の送付、口座内でのファンドの管理および事務手続き等の対価
(受 託 会 社)	(4)	(0.038)	運用財産の管理、投信会社からの指図の実行の対価
(b) 売 買 委 託 手 数 料	1	0.009	(b) 売買委託手数料＝作成期間中の売買委託手数料÷作成期間中の平均受益権口数
(株 式)	(1)	(0.009)	売買委託手数料は、組入金融商品等の売買の際に売買仲介人に支払う手数料
(c) 有 価 証 券 取 引 税	0	0.000	(c) 有価証券取引税＝作成期間中の有価証券取引税÷作成期間中の平均受益権口数
(株 式)	(0)	(0.000)	有価証券取引税は、有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
(d) そ の 他 費 用	1	0.005	(d) その他費用＝作成期間中のその他費用÷作成期間中の平均受益権口数
(保 管 費 用)	(0)	(0.003)	保管費用は、海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管および資金の送金・資産の移転等に要する費用
(そ の 他)	(0)	(0.002)	その他は、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用、信託財産に関する租税、信託事務の処理に要する諸費用、受益権の管理事務に係る費用、印刷業者等に支払う法定書類の作成・印刷・交付および届出に係る費用等
合 計	93	0.873	
作成期間中の平均基準価額は、10,640円です。			

(注) 作成期間中の費用（消費税等の課されるものは消費税等相当額を含めて表示）は、追加・解約により受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。

(注) 各金額は各項目ごとに円未満は四捨五入してあります。ただし、平均基準価額は円未満切り捨て。

(注) 売買委託手数料、有価証券取引税およびその他費用は、当ファンドが組み入れている親投資信託が支払った金額のうち、当ファンドに対応するものを含みます。

(注) 各比率は、1 万口当たりのそれぞれの費用金額（円未満の端数を含む）を作成期間中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入してあります。

○売買及び取引の状況

(2018年 6 月16日～2018年12月17日)

親投資信託受益証券の設定、解約状況

銘柄	第46期～第51期			
	設 定		解 約	
	口 数	金 額	口 数	金 額
	千口	千円	千口	千円
アラライアンス・パースタイン・米国大型グロース株マザーファンド	20, 724, 652	67, 606, 644	6, 661, 301	21, 503, 824

(注) 単位未満は切り捨て。

○株式売買比率

(2018年 6 月16日～2018年12月17日)

株式売買金額の平均組入株式時価総額に対する割合

項 目	第46期～第51期
	アラライアンス・パースタイン・米国大型グロース株マザーファンド
(a) 当作成期中の株式売買金額	309, 971, 479千円
(b) 当作成期中の平均組入株式時価総額	366, 781, 949千円
(c) 売買高比率 (a) ／ (b)	0. 84

(注) 株式売買金額は、受け渡し代金。

(注) 平均組入株式時価総額は、各月末現在の組入株式時価総額（外貨建株式は、当該月末日の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算した額）の単純平均。

(注) 単位未満は切り捨て。

○利害関係人との取引状況等

(2018年 6 月16日～2018年12月17日)

該当事項はございません。

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第 1 項に規定される利害関係人です。

○組入資産の明細

(2018年12月17日現在)

親投資信託残高

銘	柄	第45期末	第51期末	
		口数	口数	評価額
		千口	千口	千円
アライアンス・バーンスタイン・米国大型グロース株マザーファンド		27, 459, 847	41, 523, 198	129, 344, 764

(注) 単位未満は切り捨て。

○投資信託財産の構成

(2018年12月17日現在)

項 目	第51期末	
	評 価 額	比 率
	千円	%
アライアンス・バーンスタイン・米国大型グロース株マザーファンド	129, 344, 764	98. 5
コール・ローン等、その他	1, 990, 562	1. 5
投資信託財産総額	131, 335, 326	100. 0

(注) 評価額の単位未満は切り捨て。

(注) アライアンス・バーンスタイン・米国大型グロース株マザーファンドにおいて、第51期末における外貨建純資産（452, 864, 402千円）の投資信託財産総額（455, 362, 630千円）に対する比率は99. 5%です。

(注) 外貨建資産は、第51期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。なお、邦貨換算に使用した為替レートは、1 米ドル＝113. 47円です。

○資産、負債、元本及び基準価額の状況

項 目	第46期末	第47期末	第48期末	第49期末	第50期末	第51期末
	2018年7月17日現在	2018年8月15日現在	2018年9月18日現在	2018年10月15日現在	2018年11月15日現在	2018年12月17日現在
	円	円	円	円	円	円
(A) 資産	207,079,034,464	235,140,359,334	265,657,865,431	286,709,490,621	277,088,167,708	268,210,039,744
コール・ローン等	57,978,570	283,350,826	292,969,302	492,527,882	848,319,910	365,791,804
アライアンス・バーンスタイン・米国大型 グロース株マザーファンド(評価額)	105,092,582,182	118,250,300,061	133,930,079,851	130,925,168,024	131,804,319,271	129,344,764,012
未収入金	101,928,473,712	116,606,708,447	131,434,816,278	155,291,794,715	144,435,528,527	138,499,483,928
(B) 負債	103,246,463,216	115,184,606,477	133,168,696,104	151,849,237,660	143,961,358,512	138,274,671,813
未払金	101,160,726,184	113,648,733,662	130,292,417,046	151,196,681,897	141,852,871,745	137,840,029,309
未払収益分配金	1,884,546,796	1,100,319,705	2,455,212,180	—	1,331,827,873	—
未払解約金	57,940,637	283,262,267	217,774,017	480,269,448	580,919,770	235,796,544
未払信託報酬	142,788,208	151,842,344	202,873,307	171,928,739	195,333,590	198,435,367
未払利息	150	754	802	1,349	2,324	1,002
その他未払費用	461,241	447,745	418,752	356,227	403,210	409,591
(C) 純資産総額(A－B)	103,832,571,248	119,955,752,857	132,489,169,327	134,860,252,961	133,126,809,196	129,935,367,931
元本	94,227,339,832	110,031,970,529	122,760,609,043	131,015,400,286	133,182,787,366	133,488,202,422
次期繰越損益金	9,605,231,416	9,923,782,328	9,728,560,284	3,844,852,675	△ 55,978,170	△ 3,552,834,491
(D) 受益権総口数	94,227,339,832口	110,031,970,529口	122,760,609,043口	131,015,400,286口	133,182,787,366口	133,488,202,422口
1万口当たり基準価額(C／D)	11,019円	10,902円	10,792円	10,293円	9,996円	9,734円

(注) 第46期首元本額80,048,142,795円、第46～51期中追加設定元本額61,407,524,183円、第46～51期中一部解約元本額7,967,464,556円。第51期末現在における1口当たり純資産額0.9734円。

(注) 第51期末現在において純資産総額が元本を下回っており、その差額は△3,552,834,491円です。

○損益の状況

項 目	第46期	第47期	第48期	第49期	第50期	第51期
	2018年6月16日～ 2018年7月17日	2018年7月18日～ 2018年8月15日	2018年8月16日～ 2018年9月18日	2018年9月19日～ 2018年10月15日	2018年10月16日～ 2018年11月15日	2018年11月16日～ 2018年12月17日
	円	円	円	円	円	円
(A) 配当等収益	△ 10,640	△ 5,061	△ 9,071	△ 11,447	△ 11,829	△ 13,977
支払利息	△ 10,640	△ 5,061	△ 9,071	△ 11,447	△ 11,829	△ 13,977
(B) 有価証券売買損益	1,408,596,912	△ 52,829,526	1,184,158,303	△ 6,355,965,502	△ 2,407,934,667	△ 3,301,880,731
売買益	3,476,485,192	1,344,743,324	2,747,216,314	2,798,955,985	238,405,932	942,389,947
売買損	△ 2,067,888,280	△ 1,397,572,850	△ 1,563,058,011	△ 9,154,921,487	△ 2,646,340,599	△ 4,244,270,678
(C) 信託報酬等	△ 143,249,449	△ 152,290,089	△ 203,302,882	△ 172,284,966	△ 195,736,800	△ 198,844,958
(D) 当期損益金 (A + B + C)	1,265,336,823	△ 205,124,676	980,846,350	△ 6,528,261,915	△ 2,603,683,296	△ 3,500,739,666
(E) 前期繰越損益金	1,857,800,935	1,230,438,232	△ 74,381,184	—	△ 6,455,631,394	△ 8,928,595,243
(F) 追加信託差損益金	8,366,640,454	9,998,788,477	11,277,307,298	10,373,114,590	10,335,164,393	8,876,500,418
(配当等相当額)	(9,827,629,405)	(11,694,802,563)	(13,068,942,375)	(12,301,952,931)	(12,506,660,352)	(11,201,599,714)
(売買損益相当額)	(△ 1,460,988,951)	(△ 1,696,014,086)	(△ 1,791,635,077)	(△ 1,928,838,341)	(△ 2,171,495,959)	(△ 2,325,099,296)
(G) 計 (D + E + F)	11,489,778,212	11,024,102,033	12,183,772,464	3,844,852,675	1,275,849,703	△ 3,552,834,491
(H) 収益分配金	△ 1,884,546,796	△ 1,100,319,705	△ 2,455,212,180	0	△ 1,331,827,873	0
次期繰越損益金 (G + H)	9,605,231,416	9,923,782,328	9,728,560,284	3,844,852,675	△ 55,978,170	△ 3,552,834,491
追加信託差損益金	8,366,640,454	9,998,788,477	9,728,560,284	10,373,114,590	9,003,336,520	8,876,500,418
(配当等相当額)	(9,830,121,757)	(11,699,377,543)	(11,526,868,785)	(12,303,131,985)	(11,175,968,364)	(11,202,434,656)
(売買損益相当額)	(△ 1,463,481,303)	(△ 1,700,589,066)	(△ 1,798,308,501)	(△ 1,930,017,395)	(△ 2,172,631,844)	(△ 2,325,934,238)
分配準備積立金	1,238,590,962	130,118,527	—	—	—	—
繰越損益金	—	△ 205,124,676	—	△ 6,528,261,915	△ 9,059,314,690	△12,429,334,909

(注) (B) 有価証券売買損益は各期末の評価換えによるものを含みます。

(注) (C) 信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額およびその他費用等を含めて表示しています。

(注) (F) 追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

(注) 第46期計算期間末における費用控除後の配当等収益額 (26,396,510円)、費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額 (1,238,940,313円)、収益調整金額 (9,830,121,757円) および分配準備積立金額 (1,857,800,935円) より分配対象収益額は12,953,259,515円 (10,000口当たり1,374円) であり、うち1,884,546,796円 (10,000口当たり200円) を分配金額としております。

(注) 第47期計算期間末における費用控除後の配当等収益額 (0円)、費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額 (0円)、収益調整金額 (11,699,377,543円) および分配準備積立金額 (1,230,438,232円) より分配対象収益額は12,929,815,775円 (10,000口当たり1,175円) であり、うち1,100,319,705円 (10,000口当たり100円) を分配金額としております。

(注) 第48期計算期間末における費用控除後の配当等収益額 (92,487,153円)、費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額 (684,943,656円)、収益調整金額 (13,075,615,799円) および分配準備積立金額 (129,034,357円) より分配対象収益額は13,982,080,965円 (10,000口当たり1,138円) であり、うち2,455,212,180円 (10,000口当たり200円) を分配金額としております。

(注) 第49期計算期間末における費用控除後の配当等収益額 (0円)、費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額 (0円)、および収益調整金額 (12,303,131,985円) より分配対象収益額は12,303,131,985円 (10,000口当たり939円) ですが、当計算期間に分配した金額はありません。

(注) 第50期計算期間末における費用控除後の配当等収益額 (0円)、費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額 (0円)、および収益調整金額 (12,507,796,237円) より分配対象収益額は12,507,796,237円 (10,000口当たり939円) であり、うち1,331,827,873円 (10,000口当たり100円) を分配金額としております。

(注) 第51期計算期間末における費用控除後の配当等収益額 (0円)、費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額 (0円)、および収益調整金額 (11,202,434,656円) より分配対象収益額は11,202,434,656円 (10,000口当たり839円) ですが、当計算期間に分配した金額はありません。

○分配金のお知らせ

	第46期	第47期	第48期	第49期	第50期	第51期
1 万口当たり分配金（税込み）	200円	100円	200円	0円	100円	0円

◆一般コース（分配金を受け取るコース）

分配金は、各決算期の支払期日に、ご契約いただいております販売会社よりお支払いいたしました。

◆自動けいぞく投資コース（分配金が再投資されるコース）

お手持り分配金は、自動けいぞく投資契約に基づいて、販売会社が税引き後のお手持り額を再投資いたしました。

◆分配金は、「普通分配金」「元本払戻金(特別分配金)」に区分され、普通分配金に課税されます。その区分の基準は、下記のとおりです。

◇分配金の内訳

	お客様の個別元本が分配落ち後の基準価額に対して	
	超えるとき	同じかまたは下回るとき
元 本 払 戻 金 (特 別 分 配 金)	お客様の個別元本－分配落ち後の基準価額 (分配金を限度とします。)	0円
普 通 分 配 金	分配金－元本払戻金(特別分配金)	分配金
個 別 元 本 の 修 正	修正前の個別元本－元本払戻金(特別分配金)	ありません。

（注）お客様の個別元本：原則として、お客さまの当ファンド取得金額（手数料は含まれません）の平均価格から元本払戻金(特別分配金)を控除した額（1万口当たり）をいいます。個別元本は、お客様が当ファンドを取得されたときおよび元本払戻金(特別分配金)が発生したときに、取得の申込みをされた販売会社によって再計算されます。

◇課税上の取扱い

①元本払戻金(特別分配金)：元本払戻金(特別分配金)は、お客様の取得元本の一部の払戻しに当たるため、課税されません。

②普通分配金：個人の受益者の源泉徴収時には、配当所得として以下のように課税されます。

20.315% (所得税15%、復興特別所得税0.315%、住民税5%)

※上記は、2018年12月17日現在のものです。税法が改正された場合等には、税率等が変更される場合があります。

※法人の場合は上記とは異なります。

※税金の取扱いの詳細については、税務専門家等にご確認されることをお勧めします。

○お知らせ

2018年6月16日以降において、当ファンドの信託約款について、以下に掲げる事項を内容とする変更を行いました。

2014年12月1日に投資信託及び投資法人に関する法律が改正施行されたことに伴い、信託約款第29条の2（信用リスク集中回避のための投資制限）を新設し、一般社団法人投資信託協会規則に定める一の者に対する株式等エクスポージャー、債券等エクスポージャーおよびデリバティブ等エクスポージャーの信託財産の純資産総額に対する比率は、原則として、それぞれ100分の10、合計で100分の20を超えないものとし、当該比率を超えることとなった場合には、委託会社は、一般社団法人投資信託協会規則に従い当該比率以内となるよう調整を行うこととしました。併せて、「運用の基本方針」にも記載し、その他所要の変更を行いました。

（変更日：2018年9月14日）

Dコース毎月決算型（為替ヘッジなし） 予想分配金提示型

○最近30期の運用実績

決 算 期	基 準 価 額			S & P 500 株 価 指 数 (配当金込み、円ベース)		株 式 組 入 比 率	株 式 先 物 比 率	純 資 産 額
	(分配落)	税 込 分 配	期 騰 落 率	期 騰 落	期 騰 落 率			
	円	円	%		%	%	%	百万円
22期(2016年7月15日)	9,405	0	2.7	11,175	4.0	97.4	—	145,281
23期(2016年8月15日)	9,347	0	△ 0.6	10,853	△ 2.9	96.4	—	138,749
24期(2016年9月15日)	9,178	0	△ 1.8	10,693	△ 1.5	96.3	—	127,974
25期(2016年10月17日)	9,335	0	1.7	10,928	2.2	95.9	—	124,843
26期(2016年11月15日)	9,500	0	1.8	11,495	5.2	95.5	—	122,641
27期(2016年12月15日)	10,704	0	12.7	13,087	13.8	97.3	—	133,848
28期(2017年1月16日)	10,552	100	△ 0.5	12,850	△ 1.8	95.0	—	128,076
29期(2017年2月15日)	10,855	100	3.8	13,250	3.1	95.8	—	127,421
30期(2017年3月15日)	10,917	200	2.4	13,473	1.7	96.0	—	125,663
31期(2017年4月17日)	10,195	0	△ 6.6	12,526	△ 7.0	93.2	—	115,432
32期(2017年5月15日)	11,180	200	11.6	13,490	7.7	95.3	—	123,136
33期(2017年6月15日)	10,792	200	△ 1.7	13,334	△ 1.2	94.8	—	115,774
34期(2017年7月18日)	10,976	200	3.6	13,802	3.5	95.6	—	115,951
35期(2017年8月15日)	10,793	100	△ 0.8	13,586	△ 1.6	93.4	—	112,599
36期(2017年9月15日)	10,793	200	1.9	13,780	1.4	95.7	—	110,715
37期(2017年10月16日)	10,989	200	3.7	14,355	4.2	95.6	—	111,329
38期(2017年11月15日)	11,234	200	4.0	14,702	2.4	93.9	—	114,588
39期(2017年12月15日)	11,191	200	1.4	15,006	2.1	91.4	—	119,510
40期(2018年1月15日)	11,402	200	3.7	15,575	3.8	90.6	—	127,944
41期(2018年2月15日)	10,635	100	△ 5.8	14,559	△ 6.5	90.2	—	127,341
42期(2018年3月15日)	10,809	100	2.6	14,749	1.3	89.3	—	133,100
43期(2018年4月16日)	10,422	100	△ 2.7	14,465	△ 1.9	91.4	—	132,364
44期(2018年5月15日)	10,879	200	6.3	15,196	5.1	90.9	—	144,857
45期(2018年6月15日)	11,241	200	5.2	15,655	3.0	89.9	—	164,313
46期(2018年7月17日)	11,348	200	2.7	16,015	2.3	88.8	—	181,974
47期(2018年8月15日)	11,045	200	△ 0.9	16,125	0.7	88.6	—	201,426
48期(2018年9月18日)	11,005	200	1.4	16,502	2.3	90.2	—	231,292
49期(2018年10月15日)	10,448	100	△ 4.2	15,853	△ 3.9	89.3	—	243,065
50期(2018年11月15日)	10,311	100	△ 0.4	15,730	△ 0.8	90.9	—	255,542
51期(2018年12月17日)	9,952	100	△ 2.5	15,144	△ 3.7	91.2	—	256,340

(注) 基準価額の騰落率は分配金込み。

(注) 当ファンドは親投資信託を組み入れますので、「株式組入比率」「株式先物比率」は実質比率を記載しております。

(注) 株式先物比率は買建比率－売建比率。

※ベンチマークについて

当ファンドのベンチマークである「S & P 500株価指数(配当金込み、円ベース)」は、原則として基準価額計算日前日付の「S & P 500株価指数(配当金込み、米ドルベース)」の値を、計算日付の円ドル・レート(株式会社三菱UFJ銀行が発表する対顧客電信売買相場の仲値)で邦貨換算したものです。ここでは、当初設定日前日(2014年9月15日)を10,000として指数化しております。

○当作成期中の基準価額と市況等の推移

決 算 期	年 月 日	基 準 価 額		S & P 500株 価 指 数 (配当金込み、円ベース)	騰 落 率	株 組 入 比 率	株 先 物 比 率
		円	騰 落 率				
第46期	(期 首) 2018年6月15日	11,241	—	15,655	—	89.9	—
	6 月末	10,922	△2.8	15,269	△2.5	89.2	—
	(期 末) 2018年7月17日	11,548	2.7	16,015	2.3	88.8	—
第47期	(期 首) 2018年7月17日	11,348	—	16,015	—	88.8	—
	7 月末	10,989	△3.2	15,840	△1.1	89.5	—
	(期 末) 2018年8月15日	11,245	△0.9	16,125	0.7	88.6	—
第48期	(期 首) 2018年8月15日	11,045	—	16,125	—	88.6	—
	8 月末	11,228	1.7	16,440	2.0	89.9	—
	(期 末) 2018年9月18日	11,205	1.4	16,502	2.3	90.2	—
第49期	(期 首) 2018年9月18日	11,005	—	16,502	—	90.2	—
	9 月末	11,342	3.1	16,911	2.5	89.9	—
	(期 末) 2018年10月15日	10,548	△4.2	15,853	△3.9	89.3	—
第50期	(期 首) 2018年10月15日	10,448	—	15,853	—	89.3	—
	10月末	10,258	△1.8	15,543	△2.0	91.2	—
	(期 末) 2018年11月15日	10,411	△0.4	15,730	△0.8	90.9	—
第51期	(期 首) 2018年11月15日	10,311	—	15,730	—	90.9	—
	11月末	10,510	1.9	15,929	1.3	91.8	—
	(期 末) 2018年12月17日	10,052	△2.5	15,144	△3.7	91.2	—

(注) 各期末基準価額は分配金込み、各騰落率は期首比です。

(注) 当ファンドは親投資信託を組み入れますので、「株式組入比率」「株式先物比率」は実質比率を記載しております。

(注) 株式先物比率は買建比率－売建比率。

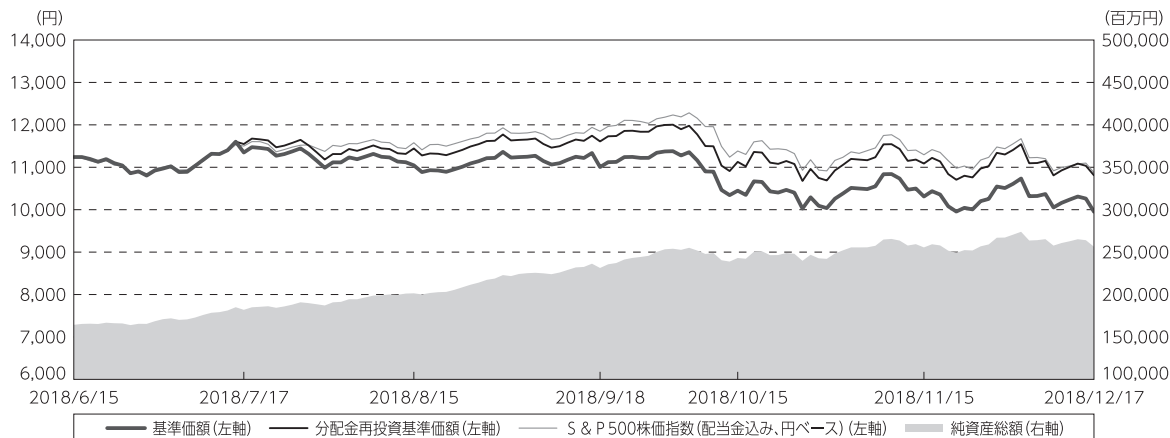
(注) 月末は、各月の最終営業日です。

運用経過

アライアンス・バーンスタイン・米国成長株投信Dコース毎月決算型（為替ヘッジなし）予想分配金提示型（以下「当ファンド」ということがあります。）の運用状況をご報告いたします。

作成期間中の基準価額等の推移

（2018年6月16日～2018年12月17日）



第46期首：11,241円

第51期末：9,952円（既払分配金（税込み）：900円）

騰 落 率：△ 3.8%（分配金再投資ベース）

- （注）分配金再投資基準価額は、分配金（税込み）を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。
- （注）分配金を再投資するかどうかについてはお客様がご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。したがって、お客様の損益の状況を示すものではありません。
- （注）上記騰落率は、小数第2位を四捨五入して表示しております。
- （注）分配金再投資基準価額およびS & P 500株価指数（配当金込み、円ベース）は、作成期首（2018年6月15日）の値が基準価額と同一となるように指数化しております。
- （注）ベンチマークは、S & P 500株価指数（配当金込み、円ベース）です。

○基準価額等の推移

基準価額（分配金（税込み）再投資）は前作成期末比－3.8%*と、ベンチマークであるS & P 500株価指数（配当金込み、円ベース）の同－3.3%を下回るパフォーマンスとなりました。

※基準価額の騰落率は、各決算期末の税込み分配金を当概決算日の基準価額で全額再投資したと仮定した場合のパフォーマンスを示しています。税金、手数料等を考慮しておりませんので、投資家の皆様の実際の投資成果を示すものではありません。

○基準価額の主な変動要因

米国金利の急上昇や米中貿易摩擦の企業業績への影響などを背景に保有していた米国株式が下落したことから、基準価額は下落しました。一方、為替市場で円安ドル高となったことはプラス要因となりました。

投資環境

(2018年6月16日～2018年12月17日)

【株式市場】

当作成期の米国株式市場は、期首（前作成期末）と比べて下落しました。

当作成期初から2018年6月末にかけては、トランプ政権の対中制裁関税や、欧州連合（EU）による対米報復関税など貿易戦争への懸念が高まったことから、米国株式市場は軟調な展開が続きました。その後は、米中貿易摩擦への過度な緊張が緩和されたことや、減税効果を追い風に企業決算発表が総じて良好だったこと、さらには旺盛な個人消費に下支えされた堅調な米国経済を背景に株式市場は上昇基調となり、9月に主要株価指数は最高値を更新しました。しかし10月以降は、下落基調に転じました。米国長期金利の急上昇に加えて、中国通信機器大手の幹部が逮捕されたことで対中関係の悪化懸念が重しとなる中、連邦準備制度理事会（FRB）の政策見通しに振られる乱高下の激しい展開となりました。

【為替市場】

為替市場は、前作成期末は1ドル＝110円台でしたが、良好な米国経済を背景とした利上げ観測からドルは強含み、2018年7月には一時113円台をつけました。その後は、トランプ米大統領によるドル高けん制発言、5,000億ドルの対中関税の可能性などからリスク回避的な円買いが進み、8月には一時110円を割り込みました。しかし、9月に発表された対中追加関税が想定よりも穏当だったことなどを受け、10月には年初来高値の114円台まで円安ドル高が進みました。その後は、米国金利急騰を嫌気した株安や、地政学的リスクの高まりからドルは下落し、FRBのハト派的な発言がドルの上値を抑える中、112円から114円台で推移し、当作成期末は、1ドル＝113円台となりました。

運用概況

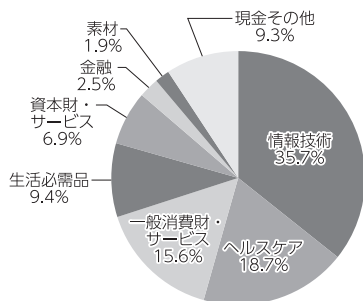
(2018年6月16日～2018年12月17日)

当ファンドはアライアンス・バーンスタイン・米国大型グロース株マザーファンド（以下「マザーファンド」といいます。）受益証券への投資を通じて、主として成長の可能性が高いと判断される米国株式へ投資することにより、信託財産の成長を目指します。

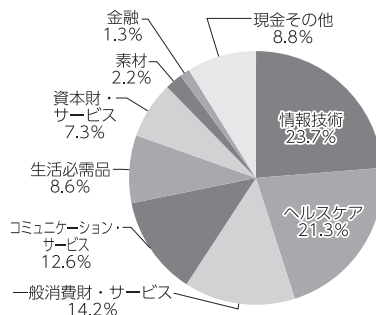
当ファンドは、ほぼ全額をマザーファンド受益証券に投資しました。

マザーファンドのセクター別組入比率

期首（前作成期末）（2018年6月15日現在）



当作成期末（2018年12月17日現在）



（注）組入比率はアライアンス・バーンスタイン・米国大型グロース株マザーファンドの純資産総額に対する割合です。セクター配分は、MSCI/S&PのGlobal Industry Classification Standard（GICS）の分類で区分しています。前作成期末から当作成期末にかけてGICSによるセクター分類が一部変更されております。

＜マザーファンド＞

ボトムアップによるファンダメンタル分析を行い、高い利益成長もしくは持続的な利益成長の可能性が高いと判断される銘柄を厳選します。運用にあたっては、利益成長や高い収益性など、ファンダメンタルズの優れた銘柄を中心に投資する方針で臨みました。

その結果、当作成期末におけるセクター配分は、情報技術セクター、ヘルスケア・セクター、一般消費財・サービス・セクターが上位となりました。

個別銘柄では、マイクロソフトなどを新規に組み入れました。同社は、アジュールと呼ばれるクラウドサービスで大きなシェアを占めており、さらなるマーケット拡大により収益向上が期待されると共に、Windows 10への移行によるパソコン買い替え需要も安定しており、利益率改善が見込まれると判断しました。また、グーグルなどの持ち株会社であるアルファベットは、2018年7-9月期の売上高が過去最高となる中、好調な広告収入を柱に大幅増益となるなど、今後も好調な業績が期待できることから買い増しました。一方、経営層が企業買収に高い関心を示しているコムキャストは、利益率改善に対する確信度が低下したことから全て売却しました。また、セキュリティ、安全性、プライバシー改善における費用拡大とともに、ファンダメンタルズへの確信度が低下したフェイスブックを一部売却しました。

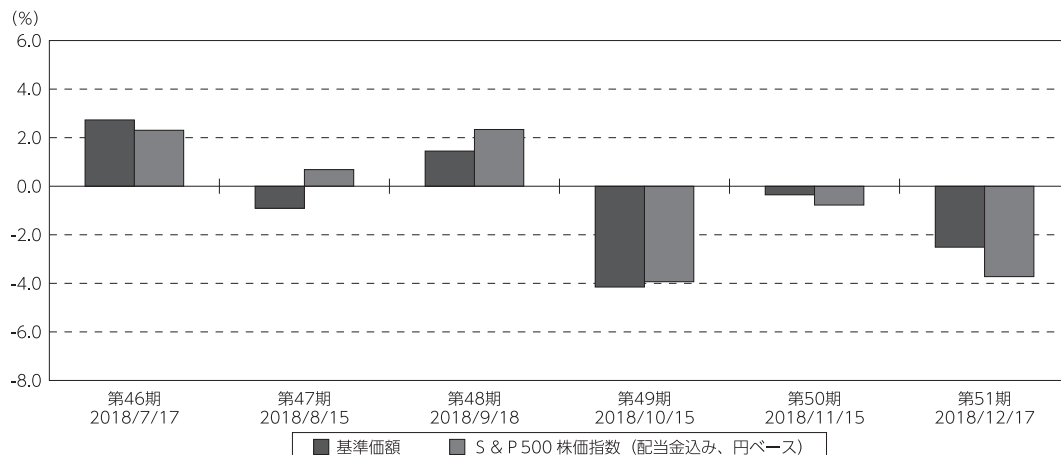
株式の組入比率は当作成期間を通じて高い水準を維持しました。

当ファンドのベンチマークとの差異

(2018年6月16日～2018年12月17日)

ベンチマークとの比較では、当作成期は生活必需品セクターやコミュニケーション・サービス・セクターにおける銘柄選択が主なマイナス要因となりました。一方、エネルギー・セクターや金融セクターのアンダーウェイトはプラス要因となりました。

基準価額とベンチマークの対比（期別騰落率）



(注) 基準価額の騰落率は分配金込みです。

(注) ベンチマークは、S & P 500株価指数（配当金込み、円ベース）です。

分配金

(2018年6月16日～2018年12月17日)

当作成期間の収益分配については、配当等収益に基づき、基準価額水準、市場動向等を勘案して決定いたしました。各決算期の分配金については、以下をご覧ください（当作成期間合計：900円）。なお、収益分配に充てなかった利益については、信託財産内に留保し「運用の基本方針」に基づいて運用を行います。

分配原資の内訳

(単位：円、1万口当たり、税込み)

項 目	第46期	第47期	第48期	第49期	第50期	第51期
	2018年6月16日～ 2018年7月17日	2018年7月18日～ 2018年8月15日	2018年8月16日～ 2018年9月18日	2018年9月19日～ 2018年10月15日	2018年10月16日～ 2018年11月15日	2018年11月16日～ 2018年12月17日
当期分配金	200	200	200	100	100	100
(対基準価額比率)	1.732%	1.779%	1.785%	0.948%	0.961%	0.995%
当期の収益	200	—	69	—	—	—
当期の収益以外	—	200	130	100	100	100
翌期繰越分配対象額	1,348	1,045	1,005	447	310	206

(注) 対基準価額比率は当期分配金（税込み）の期末基準価額（分配金込み）に対する比率であり、ファンドの収益率とは異なります。

(注) 「当期の収益」、「当期の収益以外」は小数以下切り捨てで算出しているため合計が「当期分配金」と一致しない場合があります。

(注) 上記表は、経費控除後の数値です。分配金の計算過程については、「損益の状況」の注記をご覧ください。

今後の運用方針

引き続き、マザーファンド受益証券にほぼ全額投資する方針です。

<マザーファンド>

2018年年初来のグロース株のパフォーマンスはバリュー株を大幅に上回っており、特に利益成長や収益性の高い銘柄が大きく上昇しました。通商政策の不確実性や保護主義政策、インフレなどへの懸念はあるものの、FRBが緩やかに利上げを進める中、米国経済は減速しつつも堅調に推移するとみています。

マザーファンドにおいては、安定した収益性の高さを維持するとともに、総資産利益率や予想利益成長率が高く、長期的成長が期待される企業に注目してまいります。

※将来の市場環境の変動等により、当該運用方針が変更される場合があります。

○ 1 万口当たりの費用明細

(2018年 6 月16日～2018年12月17日)

項 目	第46期～第51期		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
	円	%	
(a) 信 託 報 酬	93	0.859	(a) 信託報酬＝作成期間中の平均基準価額×信託報酬率
(投 信 会 社)	(45)	(0.411)	委託した資金の運用、基準価額の算出等の対価
(販 売 会 社)	(45)	(0.411)	購入後の情報提供、交付運用報告書等各種書類の送付、口座内でのファンドの管理および事務手続き等の対価
(受 託 会 社)	(4)	(0.038)	運用財産の管理、投信会社からの指図の実行の対価
(b) 売 買 委 託 手 数 料	1	0.009	(b) 売買委託手数料＝作成期間中の売買委託手数料÷作成期間中の平均受益権口数
(株 式)	(1)	(0.009)	売買委託手数料は、組入金融商品等の売買の際に売買仲介人に支払う手数料
(c) 有 価 証 券 取 引 税	0	0.000	(c) 有価証券取引税＝作成期間中の有価証券取引税÷作成期間中の平均受益権口数
(株 式)	(0)	(0.000)	有価証券取引税は、有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
(d) そ の 他 費 用	1	0.006	(d) その他費用＝作成期間中のその他費用÷作成期間中の平均受益権口数
(保 管 費 用)	(0)	(0.003)	保管費用は、海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管および資金の送金・資産の移転等に要する費用
(そ の 他)	(0)	(0.003)	その他は、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用、信託財産に関する租税、信託事務の処理に要する諸費用、受益権の管理事務に係る費用、印刷業者等に支払う法定書類の作成・印刷・交付および届出に係る費用等
合 計	95	0.874	
作成期間中の平均基準価額は、10,874円です。			

(注) 作成期間中の費用（消費税等の課されるものは消費税等相当額を含めて表示）は、追加・解約により受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。

(注) 各金額は各項目ごとに円未満は四捨五入してあります。ただし、平均基準価額は円未満切り捨て。

(注) 売買委託手数料、有価証券取引税およびその他費用は、当ファンドが組み入れている親投資信託が支払った金額のうち、当ファンドに対応するものを含みます。

(注) 各比率は、1 万口当たりのそれぞれの費用金額（円未満の端数を含む）を作成期間中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入してあります。

○売買及び取引の状況

(2018年 6 月16日～2018年12月17日)

親投資信託受益証券の設定、解約状況

銘柄	第46期～第51期			
	設 定		解 約	
	口 数	金 額	口 数	金 額
	千口	千円	千口	千円
アライアンス・バーンスタイン・米国大型グロース株マザーファンド	40, 419, 118	131, 959, 366	8, 839, 998	28, 618, 700

(注) 単位未満は切り捨て。

○株式売買比率

(2018年 6 月16日～2018年12月17日)

株式売買金額の平均組入株式時価総額に対する割合

項 目	第46期～第51期
	アライアンス・バーンスタイン・米国大型グロース株マザーファンド
(a) 当作成期中の株式売買金額	309, 971, 479千円
(b) 当作成期中の平均組入株式時価総額	366, 781, 949千円
(c) 売買高比率 (a) / (b)	0. 84

(注) 株式売買金額は、受け渡し代金。

(注) 平均組入株式時価総額は、各月末現在の組入株式時価総額（外貨建株式は、当該月末日の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算した額）の単純平均。

(注) 単位未満は切り捨て。

○利害関係人との取引状況等

(2018年 6 月16日～2018年12月17日)

該当事項はございません。

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第 1 項に規定される利害関係人です。

○組入資産の明細

(2018年12月17日現在)

親投資信託残高

銘	柄	第45期末	第51期末	
		口数	口数	評価額
		千口	千口	千円
アライアンス・バーンスタイン・米国大型グロース株マザーファンド		50,712,156	82,291,276	256,337,327

(注) 単位未満は切り捨て。

○投資信託財産の構成

(2018年12月17日現在)

項	目	第51期末	
		評価額	比率
		千円	%
アライアンス・バーンスタイン・米国大型グロース株マザーファンド		256,337,327	98.7
コール・ローン等、その他		3,270,354	1.3
投資信託財産総額		259,607,681	100.0

(注) 評価額の単位未満は切り捨て。

(注) アライアンス・バーンスタイン・米国大型グロース株マザーファンドにおいて、第51期末における外貨建純資産（452,864,402千円）の投資信託財産総額（455,362,630千円）に対する比率は99.5%です。

(注) 外貨建資産は、第51期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。なお、邦貨換算に使用した為替レートは、1米ドル＝113.47円です。

○資産、負債、元本及び基準価額の状況

項 目	第46期末	第47期末	第48期末	第49期末	第50期末	第51期末
	2018年7月17日現在	2018年8月15日現在	2018年9月18日現在	2018年10月15日現在	2018年11月15日現在	2018年12月17日現在
	円	円	円	円	円	円
(A) 資産	185,625,605,613	205,453,635,747	235,949,459,150	245,921,266,413	258,485,874,051	259,607,681,670
コール・ローン等	188,138,746	120,930,754	107,250,156	220,425,898	101,121,033	303,554,289
アライアンス・バーンスタイン・米国大型 グロース株マザーファンド(評価額)	180,366,466,867	199,597,504,993	231,288,408,994	240,734,640,515	253,059,053,018	256,337,327,381
未収入金	5,071,000,000	5,735,200,000	4,553,800,000	4,966,200,000	5,325,700,000	2,966,800,000
(B) 負債	3,650,691,006	4,027,533,763	4,656,865,221	2,855,697,323	2,943,329,056	3,267,491,954
未払収益分配金	3,207,110,169	3,647,280,294	4,203,258,261	2,326,488,312	2,478,353,058	2,575,728,638
未払解約金	188,039,773	120,845,780	107,142,633	220,346,100	101,003,737	303,461,483
未払信託報酬	254,488,621	258,340,862	345,445,394	307,953,143	362,901,787	387,615,211
未払利息	489	321	293	603	277	831
その他未払費用	1,051,954	1,066,506	1,018,640	909,165	1,070,197	685,791
(C) 純資産総額(A－B)	181,974,914,607	201,426,101,984	231,292,593,929	243,065,569,090	255,542,544,995	256,340,189,716
元本	160,355,508,468	182,364,014,715	210,162,913,074	232,648,831,203	247,835,305,835	257,572,863,873
次期繰越損益金	21,619,406,139	19,062,087,269	21,129,680,855	10,416,737,887	7,707,239,160	△ 1,232,674,157
(D) 受益権総口数	160,355,508,468口	182,364,014,715口	210,162,913,074口	232,648,831,203口	247,835,305,835口	257,572,863,873口
1万口当たり基準価額(C/D)	11,348円	11,045円	11,005円	10,448円	10,311円	9,952円

(注) 第46期首元本額146,172,031,809円、第46～51期中追加設定元本額120,250,020,343円、第46～51期中一部解約元本額8,849,188,279円。
第51期末現在における1口当たり純資産額0.9952円。

(注) 第51期末現在において純資産総額が元本を下回っており、その差額は△1,232,674,157円です。

○損益の状況

項 目	第46期	第47期	第48期	第49期	第50期	第51期
	2018年6月16日～ 2018年7月17日	2018年7月18日～ 2018年8月15日	2018年8月16日～ 2018年9月18日	2018年9月19日～ 2018年10月15日	2018年10月16日～ 2018年11月15日	2018年11月16日～ 2018年12月17日
	円	円	円	円	円	円
(A) 配当等収益	△ 13,495	△ 10,830	△ 8,255	△ 10,864	△ 13,308	△ 16,379
支払利息	△ 13,495	△ 10,830	△ 8,255	△ 10,864	△ 13,308	△ 16,379
(B) 有価証券売買損益	5,395,764,995	△ 1,400,081,752	3,461,341,690	△10,502,520,354	△ 526,161,467	△ 6,260,223,268
売買益	5,401,446,188	9,716,893	3,470,685,304	15,136,850	32,913,268	18,878,675
売買損	△ 5,681,193	△ 1,409,798,645	△ 9,343,614	△10,517,657,204	△ 559,074,735	△ 6,279,101,943
(C) 信託報酬等	△ 255,540,575	△ 259,407,368	△ 346,464,044	△ 308,862,308	△ 363,971,984	△ 388,301,002
(D) 当期繰越損益金 (A + B + C)	5,140,210,925	△ 1,659,499,950	3,114,869,391	△10,811,393,526	△ 890,146,759	△ 6,648,540,649
(E) 前期繰越損益金	6,734,123,135	8,597,412,267	3,275,429,060	2,174,467,341	△10,735,652,488	△11,530,765,623
(F) 追加信託差損益金	12,952,182,248	15,771,455,246	18,942,640,665	21,380,152,384	21,811,391,465	19,522,360,753
(配当等相当額)	(4,719,702,582)	(6,629,801,403)	(8,426,018,627)	(9,589,485,766)	(10,056,722,735)	(7,882,085,345)
(売買損益相当額)	(8,232,479,666)	(9,141,653,843)	(10,516,622,038)	(11,790,666,618)	(11,754,668,730)	(11,640,275,408)
(G) 計 (D + E + F)	24,826,516,308	22,709,367,563	25,332,939,116	12,743,226,199	10,185,592,218	1,343,054,481
(H) 収益分配金	△ 3,207,110,169	△ 3,647,280,294	△ 4,203,258,261	△ 2,326,488,312	△ 2,478,353,058	△ 2,575,728,638
次期繰越損益金 (G + H)	21,619,406,139	19,062,087,269	21,129,680,855	10,416,737,887	7,707,239,160	△ 1,232,674,157
追加信託差損益金	12,952,182,248	15,771,455,246	18,942,640,665	21,228,131,413	19,333,038,407	16,946,632,115
(配当等相当額)	(4,722,304,071)	(6,636,868,103)	(8,439,913,130)	(9,440,474,369)	(7,584,106,113)	(5,310,888,662)
(売買損益相当額)	(8,229,878,177)	(9,134,587,143)	(10,502,727,535)	(11,787,657,044)	(11,748,932,294)	(11,635,743,453)
分配準備積立金	8,667,223,891	4,950,131,973	2,187,040,190	—	—	—
繰越損益金	—	△ 1,659,499,950	—	△10,811,393,526	△11,625,799,247	△18,179,306,272

(注) (B) 有価証券売買損益は各期末の評価換えによるものを含みます。

(注) (C) 信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額およびその他費用等を含めて表示しています。

(注) (F) 追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

(注) 第46期計算期間末における費用控除後の配当等収益額 (48,893,473円)、費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額 (5,091,317,452円)、収益調整金額 (12,952,182,248円) および分配準備積立金額 (6,734,123,135円) より分配対象収益額は24,826,516,308円 (10,000口当たり1,548円) であり、うち3,207,110,169円 (10,000口当たり200円) を分配金額としております。

(注) 第47期計算期間末における費用控除後の配当等収益額 (0円)、費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額 (0円)、収益調整金額 (14,111,955,296円) および分配準備積立金額 (8,597,412,267円) より分配対象収益額は22,709,367,563円 (10,000口当たり1,245円) であり、うち3,647,280,294円 (10,000口当たり200円) を分配金額としております。

(注) 第48期計算期間末における費用控除後の配当等収益額 (171,617,012円)、費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額 (18,942,640,665円) および分配準備積立金額 (4,927,261,995円) より分配対象収益額は25,332,939,116円 (10,000口当たり1,205円) であり、うち4,203,258,261円 (10,000口当たり200円) を分配金額としております。

(注) 第49期計算期間末における費用控除後の配当等収益額 (0円)、費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額 (0円)、収益調整金額 (10,568,758,858円) および分配準備積立金額 (2,174,467,341円) より分配対象収益額は12,743,226,199円 (10,000口当たり547円) であり、うち2,326,488,312円 (10,000口当たり100円) を分配金額としております。

(注) 第50期計算期間末における費用控除後の配当等収益額 (0円)、費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額 (0円)、および収益調整金額 (10,185,592,218円) より分配対象収益額は10,185,592,218円 (10,000口当たり410円) であり、うち2,478,353,058円 (10,000口当たり100円) を分配金額としております。

(注) 第51期計算期間末における費用控除後の配当等収益額 (0円)、費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額 (0円)、および収益調整金額 (7,886,617,300円) より分配対象収益額は7,886,617,300円 (10,000口当たり306円) であり、うち2,575,728,638円 (10,000口当たり100円) を分配金額としております。

○分配金のお知らせ

	第46期	第47期	第48期	第49期	第50期	第51期
1 万口当たり分配金（税込み）	200円	200円	200円	100円	100円	100円

◆一般コース（分配金を受け取るコース）

分配金は、各決算期の支払期日に、ご契約いただいております販売会社よりお支払いいたしました。

◆自動けいぞく投資コース（分配金が再投資されるコース）

お手持り分配金は、自動けいぞく投資契約に基づいて、販売会社が税引き後のお手持り額を再投資いたしました。

◆分配金は、「普通分配金」「元本払戻金（特別分配金）」に区分され、普通分配金に課税されます。その区分の基準は、下記のとおりです。

◇分配金の内訳

	お客様の個別元本が分配落ち後の基準価額に対して	
	超えるとき	同じかまたは下回るとき
元 本 払 戻 金 （ 特 別 分 配 金 ）	お客様の個別元本－分配落ち後の基準価額 （分配金を限度とします。）	0円
普 通 分 配 金	分配金－元本払戻金（特別分配金）	分配金
個 別 元 本 の 修 正	修正前の個別元本－元本払戻金（特別分配金）	ありません。

（注）お客様の個別元本：原則として、お客さまの当ファンド取得金額（手数料は含まれません）の平均価格から元本払戻金（特別分配金）を控除した額（1万口当たり）をいいます。個別元本は、お客様が当ファンドを取得されたときおよび元本払戻金（特別分配金）が発生したときに、取得の申込みをされた販売会社によって再計算されます。

◇課税上の取扱い

①元本払戻金（特別分配金）：元本払戻金（特別分配金）は、お客様の取得元本の一部の払戻しに当たるため、課税されません。

②普通分配金：個人の受益者の源泉徴収時には、配当所得として以下のように課税されます。

20.315%（所得税15%、復興特別所得税0.315%、住民税5%）

※上記は、2018年12月17日現在のものです。税法が改正された場合等には、税率等が変更される場合があります。

※法人の場合は上記とは異なります。

※税金の取扱いの詳細については、税務専門家等にご確認されることをお勧めします。

○お知らせ

2018年6月16日以降において、当ファンドの信託約款について、以下に掲げる事項を内容とする変更を行いました。

2014年12月1日に投資信託及び投資法人に関する法律が改正施行されたことに伴い、信託約款第28条の2（信用リスク集中回避のための投資制限）を新設し、一般社団法人投資信託協会規則に定める一の者に対する株式等エクスポージャー、債券等エクスポージャーおよびデリバティブ等エクスポージャーの信託財産の純資産総額に対する比率は、原則として、それぞれ100分の10、合計で100分の20を超えないものとし、当該比率を超えることとなった場合には、委託会社は、一般社団法人投資信託協会規則に従い当該比率以内となるよう調整を行うこととしました。併せて、「運用の基本方針」にも記載し、その他所要の変更を行いました。

（変更日：2018年9月14日）

○（参考情報）親投資信託の組入資産の明細

（2018年12月17日現在）

<アライアンス・バーンスタイン・米国大型グロース株マザーファンド>

下記は、アライアンス・バーンスタイン・米国大型グロース株マザーファンド全体（144, 317, 381千口）の内容です。

外国株式

銘柄	柄	第45期末	第51期末		業 種 等	
		株 数	株 数	評 価		額
				外貨建金額		邦貨換算金額
(アメリカ・・・ニューヨーク市場)		百株	百株	千米ドル	千円	
AMETEK INC		—	2, 401	16, 904	1, 918, 114	資本財
AMPHENOL CORP-CL A		1, 361	2, 368	19, 714	2, 237, 058	テクノロジー・ハードウェアおよび機器
ARISTA NETWORKS INC		679	3, 036	66, 927	7, 594, 213	テクノロジー・ハードウェアおよび機器
BURLINGTON STORES INC		—	1, 991	31, 523	3, 576, 994	小売
CONSTELLATION BRANDS INC-A		3, 751	3, 834	69, 515	7, 887, 893	食品・飲料・タバコ
EDWARDS LIFESCIENCES CORP		4, 935	7, 121	114, 038	12, 939, 912	ヘルスケア機器・サービス
HOME DEPOT INC		5, 385	8, 664	149, 277	16, 938, 525	小売
IDEX CORP		684	1, 776	23, 554	2, 672, 738	資本財
LENNOX INTERNATIONAL INC		—	990	21, 179	2, 403, 258	資本財
METTLER-TOLEDO INTERNATIONAL INC.		229	351	20, 622	2, 340, 045	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス
NIKE INC -CL B		9, 279	17, 250	125, 121	14, 197, 487	耐久消費財・アパレル
PAYCOM SOFTWARE INC		—	1, 575	20, 581	2, 335, 416	ソフトウェア・サービス
RED HAT INC		544	—	—	—	ソフトウェア・サービス
ROPER TECHNOLOGIES INC		1, 362	1, 984	54, 339	6, 165, 958	資本財
S&P GLOBAL INC		2, 288	1, 559	25, 988	2, 948, 921	各種金融
SALESFORCE.COM INC		688	—	—	—	ソフトウェア・サービス
SHERWIN-WILLIAMS CO/THE		1, 243	2, 258	87, 165	9, 890, 697	素材
SMITH (A. O.) CORP		4, 679	6, 534	27, 057	3, 070, 238	資本財
STRYKER CORP		1, 282	4, 025	67, 051	7, 608, 340	ヘルスケア機器・サービス
TJX COMPANIES INC		5, 852	11, 471	51, 872	5, 885, 920	小売
UNITEDHEALTH GROUP INC		4, 166	6, 252	165, 694	18, 801, 352	ヘルスケア機器・サービス
VISA INC-CLASS A SHARES		9, 349	13, 441	181, 582	20, 604, 159	ソフトウェア・サービス
WABCO HOLDINGS INC		1, 861	—	—	—	資本財
ZOETIS INC		8, 874	12, 809	113, 298	12, 856, 013	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス
ALLEGION PLC		5, 034	8, 083	69, 801	7, 920, 400	資本財
(アメリカ・・・店頭市場)						
ACTIVISION BLIZZARD INC		4, 005	7, 480	35, 717	4, 052, 851	メディア・娯楽
ADOBE INC		2, 138	2, 611	60, 071	6, 816, 353	ソフトウェア・サービス
ALPHABET INC-CL C		1, 827	2, 910	303, 280	34, 413, 213	メディア・娯楽
APPLE INC		4, 463	5, 693	94, 210	10, 690, 074	テクノロジー・ハードウェアおよび機器
BIOGEN INC		3, 327	3, 369	105, 984	12, 026, 094	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス
BOOKING HOLDINGS INC		205	640	115, 696	13, 128, 106	小売
COGNEX CORP		—	5, 883	23, 332	2, 647, 511	テクノロジー・ハードウェアおよび機器
COGNIZANT TECH SOLUTIONS-A		2, 654	—	—	—	ソフトウェア・サービス
COMCAST CORP-CL A		4, 728	—	—	—	メディア・娯楽
COPART INC		6, 272	11, 309	54, 332	6, 165, 116	商業・専門サービス
COSTCO WHOLESALE CORPORATION		4, 671	5, 293	109, 597	12, 436, 072	食品・生活必需品小売り
DOLLAR TREE INC		3, 892	1, 815	15, 585	1, 768, 435	小売
ELECTRONIC ARTS INC		1, 734	5, 279	42, 317	4, 801, 758	メディア・娯楽
FACEBOOK INC-A		9, 649	8, 129	117, 109	13, 288, 403	メディア・娯楽
FASTENAL CO		874	3, 782	20, 374	2, 311, 857	資本財

アライアンス・バーンスタイン・米国成長株投信

銘		第45期末		第51期末		業 種 等
		株 数	株 数	評 価 額	外貨建金額	
(アメリカ・・・店頭市場)		百株	百株	千米ドル	千円	
FISERV INC		3,380	2,026	15,455	1,753,775	ソフトウェア・サービス
IPG PHOTONICS CORP		—	867	10,233	1,161,236	テクノロジー・ハードウェアおよび機器
INTUITIVE SURGICAL INC		1,572	2,361	116,119	13,176,111	ヘルスケア機器・サービス
MARKETAXESS HOLDINGS INC		931	1,075	24,358	2,763,983	各種金融
MICROSOFT CORP		—	16,799	178,126	20,211,975	ソフトウェア・サービス
MONSTER BEVERAGE CORP		11,883	31,011	163,397	18,540,706	食品・飲料・タバコ
NVIDIA CORP		365	—	—	—	半導体・半導体製造装置
PAYPAL HOLDINGS INC		6,317	13,896	119,397	13,547,988	ソフトウェア・サービス
REGENERON PHARMACEUTICALS		724	2,104	80,235	9,104,324	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス
STARBUCKS CORP		7,389	—	—	—	消費者サービス
TEXAS INSTRUMENTS INC		1,106	1,551	14,627	1,659,755	半導体・半導体製造装置
ULTA BEAUTY INC		1,930	2,920	72,085	8,179,500	小売
VERTEX PHARMACEUTICALS INC		—	3,635	61,832	7,016,109	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス
XILINX INC		7,533	12,282	109,095	12,379,103	半導体・半導体製造装置
ASML HOLDING NV-NY REG SHS		—	1,632	26,294	2,983,646	半導体・半導体製造装置
合 計	株 数 ・ 金 額	167,116	276,145	3,611,683	409,817,729	
	銘 柄 数 < 比 率 >	46	48	—	<91.2%>	

(注) 邦貨換算金額は、第51期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

(注) 邦貨換算金額欄のくゝ内は、純資産総額に対する評価額の比率。

(注) 株数・評価額の単位未満は切り捨て。

(注) ー印は該当なし。



アライアンス・バーンスタイン・米国大型グロース株マザーファンド

第20期(決算日2018年6月15日)

(計算期間：2017年6月16日～2018年6月15日)

●当ファンドの仕組み

当ファンドの仕組みは次のとおりです。

運 用 方 針	信託財産の成長を図ることを目標に積極的な運用を行います。
主 要 運 用 対 象	米国を本拠地とする企業が発行する普通株式を主要投資対象とします。
組 入 制 限	①株式への投資については、制限を設けません。 ②外貨建資産への投資については、制限を設けません。

アライアンス・バーンスタイン株式会社

〒100-0011

東京都千代田区内幸町二丁目1番6号 日比谷パークフロント

お問合せ先 お客様窓口

電 話 番 号 03-5962-9687

(受付時間：営業日の午前9時から午後5時まで)

ホームページアドレス <https://www.alliancebernstein.co.jp>

○最近 5 期の運用実績

決 算 期	基 準 価 額		S & P 5 0 0 株 価 指 数 (配当金込み、円ベース)		株 組 入 比 率	株 先 物 比 率	純 資 産 額
		騰 落 中 率		騰 落 中 率			
	円	%		%	%	%	百万円
16期(2014年 6 月16日)	15,357	37.3	357,601	30.9	96.9	—	5,270
17期(2015年 6 月15日)	22,349	45.5	478,015	33.7	95.8	—	80,565
18期(2016年 6 月15日)	19,591	△12.3	416,089	△13.0	96.1	—	176,368
19期(2017年 6 月15日)	25,286	29.1	516,072	24.0	95.7	—	151,755
20期(2018年 6 月15日)	32,112	27.0	605,903	17.4	90.7	—	294,470

(注) 株式先物比率は買建比率－売建比率。

○当期中の基準価額と市況等の推移

年 月 日	基 準 価 額		S & P 5 0 0 株 価 指 数 (配当金込み、円ベース)		株 組 入 比 率	株 先 物 比 率
		騰 落 率		騰 落 率		
(期 首)	円	%		%	%	%
2017年 6 月15日	25,286	—	516,072	—	95.7	—
6 月 末	25,563	1.1	523,147	1.4	94.9	—
7 月 末	25,910	2.5	527,254	2.2	95.2	—
8 月 末	26,227	3.7	525,789	1.9	95.0	—
9 月 末	27,163	7.4	548,973	6.4	95.0	—
10月 末	28,243	11.7	565,477	9.6	94.0	—
11月 末	28,920	14.4	572,764	11.0	93.4	—
12月 末	29,544	16.8	592,073	14.7	90.8	—
2018年 1 月 末	30,286	19.8	599,254	16.1	90.7	—
2 月 末	29,412	16.3	576,264	11.7	89.7	—
3 月 末	28,255	11.7	549,600	6.5	91.3	—
4 月 末	29,520	16.7	571,858	10.8	89.9	—
5 月 末	30,364	20.1	581,954	12.8	90.1	—
(期 末)						
2018年 6 月15日	32,112	27.0	605,903	17.4	90.7	—

(注) 各騰落率は期首比です。

(注) 株式先物比率は買建比率－売建比率。

(注) 月末は、各月の最終営業日です。

※参考指数について

S & P 500株価指数（配当金込み、円ベース）は、原則として基準価額計算日前日付の S & P 500株価指数（配当金込み、米ドルベース）の値を、委託会社が計算日付の円ドル・レート（三菱UFJ銀行が発表する対顧客電信売買相場の仲値）を用いて円換算したものです。

運用経過

アライアンス・バーンスタイン・米国大型グロース株マザーファンド（以下「当マザーファンド」ということがあります。）の運用状況をご報告いたします。

期中の基準価額等の推移

（2017年6月16日～2018年6月15日）

○基準価額等の推移

基準価額は前期末比+27.0%となりました。

○基準価額の主な変動要因

堅調な米国経済や企業業績を背景に、成長の可能性が高く魅力的な投資水準と判断し保有した米国株式が上昇したことで基準価額は上昇しました。為替市場で円高ドル安となったことはマイナス要因となりました。

基準価額の推移
2017年6月16日～2018年6月15日



S & P 500株価指数（配当金込み、円ベース）の推移
2017年6月16日～2018年6月15日



投資環境

（2017年6月16日～2018年6月15日）

【株式市場】

当期の米国株式市場は、期首（前期末）と比べて上昇しました。

期初から2017年8月末にかけては、北朝鮮情勢をめぐるリスクの台頭や、トランプ政権の政局運営に対する懸念が足かせとなり、株式市場は上値の重い展開が続きました。しかしその後2018年1月末にかけては、米国経済の成長加速への期待から、幅広い銘柄が買われ、主要株価指数は最高値を更新しました。その後、2月初めには、良好な雇用統計を受けた金利上昇が嫌気されたことから、株価は大きく調整しました。その後反発したものの、トランプ大統領が、鉄鋼・アルミニウムへの追加課税方針を示したことや、相次ぐ要人解任など、トランプ政権の運営に対する不信感も相場の重しとなりました。4月以降は、米中貿易摩擦や地政学リスクの台頭、欧州の政局混乱を受けて、市場は変動性の高い展開となりましたが、良好な企業業績や明るい見通しなどが下支えとなり、上昇基調を維持しました。

【為替市場】

為替市場は、前期末は1ドル＝110円台でしたが、2017年7月にかけては、米連邦準備理事会（FRB）による予想より早いバランスシート縮小計画などを受けて114円台まで円安ドル高が進みました。9月にかけては、ハリケーンの被害拡大や北朝鮮情勢への懸念などから107円台まで円高ドル安が進みましたが、その後は、良好な米経済指標や、税制改革法案への期待が下支えとなり、11月には再び114円台まで戻しました。しかし、2018年1月以降は、米財務長官によるドル安容認発言などを背景に再び円高ドル安に転じ、さらに2月には、世界的な株安から円高ドル安が大きく進行しました。その後も、米中貿易摩擦懸念などを背景にリスク回避的な動きから円が買われ、3月には104円台まで円高ドル安が進みました。4月以降は、好調な米国経済を背景とした米国金利先高観や、地政学リスクの後退が好感されてドルは買い戻され、当期末は、前期末とほぼ横ばいの110円台となりました。

運用概況

(2017年6月16日～2018年6月15日)

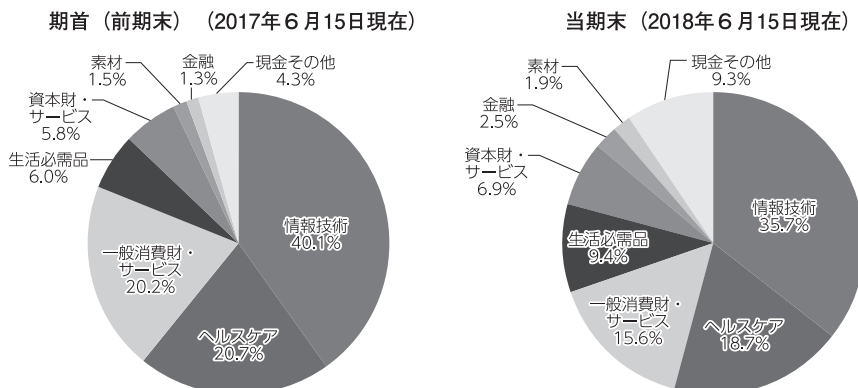
当マザーファンドは、主として成長の可能性が高いと判断される米国株式へ投資することにより、信託財産の成長を目指します。

ボトムアップによるファンダメンタル分析を行い、高い利益成長もしくは持続的な利益成長の可能性が高いと判断される銘柄を厳選します。運用にあたっては、利益成長や高い収益性など、ファンダメンタルズの優れた銘柄を中心に投資する方針で臨みました。

その結果、セクター配分においては、生活必需品セクターや金融セクターの組入比率が上昇した一方、一般消費財・サービスセクターや情報技術セクターの組入比率が低下しました。

個別銘柄では、塗料会社のシャーウィン・ウィリアムズや電子決済サービスのペイパル・ホールディングスなどを新規に買い付けたほか、グーグルなどの持ち株会社であるアルファベットやソーシャル・ネットワーキング・サービスのフェイスブックなどを買い増しました。一方、エンターテインメント会社のウォルト・ディズニーや医療・商工業用器具などの専門器具メーカーのダナハーなどを全て売却しました。

セクター別組入比率



(注) 組入比率はアライアンス・バーンスタイン・米国大型グロース株マザーファンドの純資産総額に対する割合です。
セクター配分は、MSCI/S&PのGlobal Industry Classification Standard (GICS) の分類で区分しています。

今後の運用方針

2018年年初来のグロース株のパフォーマンスはバリュー株を大幅に上回っており、特に利益成長や収益性の高い銘柄が大きく上昇しました。米国経済は良好なファンダメンタルズから引き続き堅調な成長が期待されますが、金融政策の転換期や、政治リスクや地政学リスクも無視できないことから、ある程度は変動性の高い市場環境が続くと想定されます。

当マザーファンドにおいては、安定した収益性の高さを維持するとともに、総資産利益率や予想利益成長率が高く、長期的成長が期待される企業に注目してまいります。

※将来の市場環境の変動等により、当該運用方針が変更される場合があります。

○ 1 万口当たりの費用明細

(2017年 6 月16日～2018年 6 月15日)

項 目	当 期		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
(a) 売 買 委 託 手 数 料 (株 式)	円 5 (5)	% 0.018 (0.018)	(a) 売買委託手数料＝期中の売買委託手数料÷期中の平均受益権口数 売買委託手数料は、組入金融商品等の売買の際に売買仲介人に支払う手数料
(b) 有 価 証 券 取 引 税 (株 式)	0 (0)	0.001 (0.001)	(b) 有価証券取引税＝期中の有価証券取引税÷期中の平均受益権口数 有価証券取引税は、有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
(c) そ の 他 費 用 (保 管 費 用) (そ の 他)	2 (2) (0)	0.007 (0.007) (0.000)	(c) その他費用＝期中のその他費用÷期中の平均受益権口数 保管費用は、海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管および資金の送金・資産の移転等に要する費用 その他は、信託財産に関する租税、信託事務の処理に要する諸費用等
合 計	7	0.026	
期中の平均基準価額は、28,283円です。			

(注) 期中の費用(消費税等の課されるものは消費税等相当額を含めて表示)は、追加・解約により受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。

(注) 各金額は各項目ごとに円未満は四捨五入してあります。ただし、平均基準価額は円未満切り捨て。

(注) 各比率は、1万口当たりのそれぞれの費用金額(円未満の端数を含む)を期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入してあります。

○売買及び取引の状況

(2017年 6 月16日～2018年 6 月15日)

株式

		買 付		売 付	
		株 数	金 額	株 数	金 額
外 国	アメリカ	百株 121,225 (2,088)	千米ドル 1,445,030 (ー)	百株 76,326	千米ドル 756,004

(注) 金額は受け渡し代金。

(注) ()内は株式分割、予約権行使(株式転換)、合併等による増減分で、上段の数字には含まれておりません。

(注) 単位未満は切り捨て。

(注) ー印は該当なし。

○株式売買比率

(2017年6月16日～2018年6月15日)

株式売買金額の平均組入株式時価総額に対する割合

項 目	当 期
(a) 期中の株式売買金額	241,507,961千円
(b) 期中の平均組入株式時価総額	176,490,708千円
(c) 売買高比率 (a) / (b)	1.36

(注) 株式売買金額は、受け渡し代金。

(注) 平均組入株式時価総額は、各月末現在の組入株式時価総額(外貨建株式は、当該月末日の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算した額)の単純平均。

(注) 単位未満は切り捨て。

○利害関係人との取引状況等

(2017年6月16日～2018年6月15日)

該当事項はございません。

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

○組入資産の明細

(2018年6月15日現在)

外国株式

銘 柄	期首(前期末)	当 期 末		業 種 等	
	株 数	株 数	評 価 額		
			外貨建金額		邦貨換算金額
(アメリカ・・・ニューヨーク市場)	百株	百株	千米ドル	千円	
AMPHENOL CORP-CL A	1,155	1,361	12,420	1,374,754	テクノロジー・ハードウェアおよび機器
ARISTA NETWORKS INC	550	679	19,107	2,114,812	テクノロジー・ハードウェアおよび機器
CONSTELLATION BRANDS INC-A	1,129	3,751	87,111	9,641,513	食品・飲料・タバコ
DANAHER CORP	2,735	—	—	—	ヘルスケア機器・サービス
WALT DISNEY CO	2,415	—	—	—	メディア
ECOLAB INC	1,540	—	—	—	素材
EDWARDS LIFESCIENCES CORP	4,424	4,935	74,803	8,279,301	ヘルスケア機器・サービス
HEXCEL CORP	1,176	—	—	—	資本財
HOME DEPOT INC	3,661	5,385	107,524	11,900,832	小売
IDEX CORP	736	684	9,832	1,088,291	資本財
METTLER-TOLEDO INTERNATIONAL INC.	175	229	13,575	1,502,568	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス
NIKE INC -CL B	7,918	9,279	69,318	7,672,134	耐久消費財・アパレル
PALO ALTO NETWORKS INC	599	—	—	—	テクノロジー・ハードウェアおよび機器
RED HAT INC	—	544	9,582	1,060,611	ソフトウェア・サービス
ROPER TECHNOLOGIES INC	1,055	1,362	38,597	4,272,009	資本財
S&P GLOBAL INC	680	2,288	47,431	5,249,669	各種金融
SALESFORCE.COM INC	—	688	9,526	1,054,421	ソフトウェア・サービス
SERVICENOW INC	781	—	—	—	ソフトウェア・サービス
SHERWIN-WILLIAMS CO/THE	—	1,243	49,907	5,523,781	素材
SMITH (A.O.) CORP	2,274	4,679	29,936	3,313,321	資本財
STRYKER CORP	—	1,282	21,638	2,394,983	ヘルスケア機器・サービス
TJX COMPANIES INC	3,708	5,852	55,337	6,124,770	小売
UNION PACIFIC CORP	1,140	—	—	—	運輸
UNITEDHEALTH GROUP INC	3,131	4,166	106,392	11,775,486	ヘルスケア機器・サービス
VANTIV INC - CL A	1,515	—	—	—	ソフトウェア・サービス
VISA INC-CLASS A SHARES	7,537	9,349	126,222	13,970,269	ソフトウェア・サービス
WABCO HOLDINGS INC	534	1,861	22,886	2,533,111	資本財
ZOETIS INC	4,335	8,874	78,225	8,658,022	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス
ALLEGION PLC	1,235	5,034	41,180	4,557,833	資本財
(アメリカ・・・店頭市場)					
ACTIVISION BLIZZARD INC	—	4,005	31,128	3,445,262	ソフトウェア・サービス
ADOBE SYSTEMS INC	2,671	2,138	55,187	6,108,147	ソフトウェア・サービス
ALIGN TECHNOLOGY INC	656	—	—	—	ヘルスケア機器・サービス
ALPHABET INC-CL C	1,033	1,827	210,559	23,304,686	ソフトウェア・サービス
ALPHABET INC-CL A	127	—	—	—	ソフトウェア・サービス
APPLE INC	3,789	4,463	85,170	9,426,686	テクノロジー・ハードウェアおよび機器
AUTOMATIC DATA PROCESSING	944	—	—	—	ソフトウェア・サービス
BIOGEN INC	1,417	3,327	101,713	11,257,649	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス
BOOKING HOLDINGS INC	—	205	43,526	4,817,565	小売
CERNER CORP	3,013	—	—	—	ヘルスケア機器・サービス
COGNIZANT TECH SOLUTIONS-A	1,664	2,654	20,854	2,308,164	ソフトウェア・サービス
COMCAST CORP-CL A	9,015	4,728	15,991	1,769,978	メディア
COPART INC	—	6,272	36,433	4,032,462	商業・専門サービス
COSTCO WHOLESALE CORPORATION	1,530	4,671	95,814	10,604,763	食品・生活必需品小売り
DOLLAR TREE INC	3,518	3,892	34,384	3,805,655	小売

アライアンス・バーンスタイン・米国大型グロース株マザーファンド

銘柄		期首(前期末)	当 期 末			業 種 等
			株 数	株 数	評 価 額	
		外貨建金額			邦貨換算金額	
(アメリカ・・・店頭市場)		百株	百株	千米ドル	千円	
ELECTRONIC ARTS INC		2,374	1,734	25,043	2,771,759	ソフトウェア・サービス
FACEBOOK INC-A		6,258	9,649	189,915	21,019,896	ソフトウェア・サービス
FASTENAL CO		—	874	4,615	510,835	資本財
FISERV INC		2,267	3,380	25,836	2,859,572	ソフトウェア・サービス
INTUITIVE SURGICAL INC		507	1,572	77,906	8,622,707	ヘルスケア機器・サービス
MARKETAXESS HOLDINGS INC		388	931	20,233	2,239,445	各種金融
MONSTER BEVERAGE CORP		6,941	11,883	66,609	7,372,312	食品・飲料・タバコ
NVIDIA CORP		802	365	9,744	1,078,475	半導体・半導体製造装置
OREILLY AUTOMOTIVE INC		342	—	—	—	小売
PAYPAL HOLDINGS INC		—	6,317	54,085	5,986,229	ソフトウェア・サービス
PRICELINE GROUP INC/THE		66	—	—	—	小売
REGENERON PHARMACEUTICALS		—	724	22,873	2,531,668	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス
STARBUCKS CORP		5,246	7,389	42,136	4,663,626	消費者サービス
TEXAS INSTRUMENTS INC		2,070	1,106	12,689	1,404,438	半導体・半導体製造装置
ULTA BEAUTY INC		365	1,930	47,613	5,269,865	小売
VCA INC		767	—	—	—	ヘルスケア機器・サービス
XILINX INC		6,198	7,533	53,054	5,872,118	半導体・半導体製造装置
合 計	株 数 ・ 金 額	120,129	167,116	2,413,683	267,146,475	
	銘 柄 数 < 比 率 >	51	46	—	<90.7%>	

(注) 邦貨換算金額は、当期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

(注) 邦貨換算金額欄の< >内は、純資産総額に対する評価額の比率。

(注) 株数・評価額の単位未満は切り捨て。

(注) 一印は該当なし。

○投資信託財産の構成

(2018年6月15日現在)

項 目	当 期	
	評 価 額	比 率
	千円	%
株式	267,146,475	87.9
コール・ローン等、その他	36,692,291	12.1
投資信託財産総額	303,838,766	100.0

(注) 評価額の単位未満は切り捨て。

(注) 当期末における外貨建純資産(294,531,216千円)の投資信託財産総額(303,838,766千円)に対する比率は96.9%です。

(注) 外貨建資産は、当期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。なお、邦貨換算に使用した為替レートは、1米ドル＝110.68円です。

○資産、負債、元本及び基準価額の状況 (2018年6月15日現在)

項 目	当 期 末
	円
(A) 資産	306,489,466,182
コール・ローン等	36,607,371,400
株式(評価額)	267,146,475,937
未収入金	2,650,700,000
未収配当金	84,918,845
(B) 負債	12,019,040,574
未払金	2,660,225,361
未払解約金	9,358,790,000
未払利息	24,225
その他未払費用	988
(C) 純資産総額(A－B)	294,470,425,608
元本	91,699,925,837
次期繰越損益金	202,770,499,771
(D) 受益権総口数	91,699,925,837口
1万口当たり基準価額(C／D)	32,112円

(注) 期首元本額 60,014,885,062円、期中追加設定元本額 55,062,178,986円、期中一部解約元本額23,377,138,211円。当期末現在における1口当たり純資産額3,2112円。

(注) 当期末現在において、当親投資信託受益証券を組み入れているベビーファンドの組入元本額の内訳は、下記のとおりです。

<組入元本額の内訳>

アライアンス・バーンスタイン・米国成長株投信Aコース(為替ヘッジあり)	4,007,866,711円
アライアンス・バーンスタイン・米国成長株投信Bコース(為替ヘッジなし)	9,520,054,579円
アライアンス・バーンスタイン・米国成長株投信Cコース毎月決算型(為替ヘッジあり) 予想分配金提示型	27,459,847,644円
アライアンス・バーンスタイン・米国成長株投信Dコース毎月決算型(為替ヘッジなし) 予想分配金提示型	50,712,156,903円

○損益の状況 (2017年6月16日～2018年6月15日)

項 目	当 期
	円
(A) 配当等収益	1,204,240,280
受取配当金	1,111,117,759
受取利息	95,800,660
支払利息	△ 2,678,139
(B) 有価証券売買損益	47,247,264,764
売買益	49,510,798,013
売買損	△ 2,263,533,249
(C) 保管費用等	△ 14,236,367
(D) 当期損益金(A+B+C)	48,437,268,667
(E) 前期繰越損益金	91,740,646,403
(F) 追加信託差損益金	106,067,396,490
(G) 解約差損益金	△ 43,474,811,789
(H) 計(D+E+F+G)	202,770,499,771
次期繰越損益金(H)	202,770,499,771

(注) 損益の状況の中で(B)有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。

(注) 損益の状況の中で(F)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

(注) 損益の状況の中で(G)解約差損益金とあるのは、中途解約の際、元本から解約価額を差し引いた差額分をいいます。